

成人向
R18 ADULT ONLY

鬼滅の刃

Engaku falls
victim to the art of
using his loved ones and
is imprisoned in
a prison out of necessity

煉獄杏寿郎

電門炭治郎

AGE OF
CHAMPIONS

覇者の檻

鬼滅の刃
非公式同人誌

檻

僕ほんとうはよくしりません

PRESENTS

覇者の檻

鬼滅の刃
非公式同人誌

勅令受て
隨身保命

煉獄杏寿郎

龍門炭治郎

Rengoku falls
victim to the art of
eating his loved ones and
is imprisoned in
a prison out of necessity.

僕ほんとうはよくしりません

PRESENTS

成人向
R18 ADULT ONLY



Shogaku Data
Victim to the act of
killing his loved ones and
is imprisoned in
a prison out of necessity.

AGE OF
CHAMPIONS

覇者の檻

鬼滅の刃
非公式同人誌

煉獄杏寿郎
●
竈門炭治郎

覇者の檻

鬼滅の刃
非公式同人誌

勅令受隨身保命

Shogaku falls
victim to the act of
killing his loved ones and
is imprisoned in
a prison out of necessity.

煉獄杏寿郎
×
竈門炭治郎

僕ほんとうはよくしりません
PRESENTS

僕ほんとうはよくしりません
PRESENTS

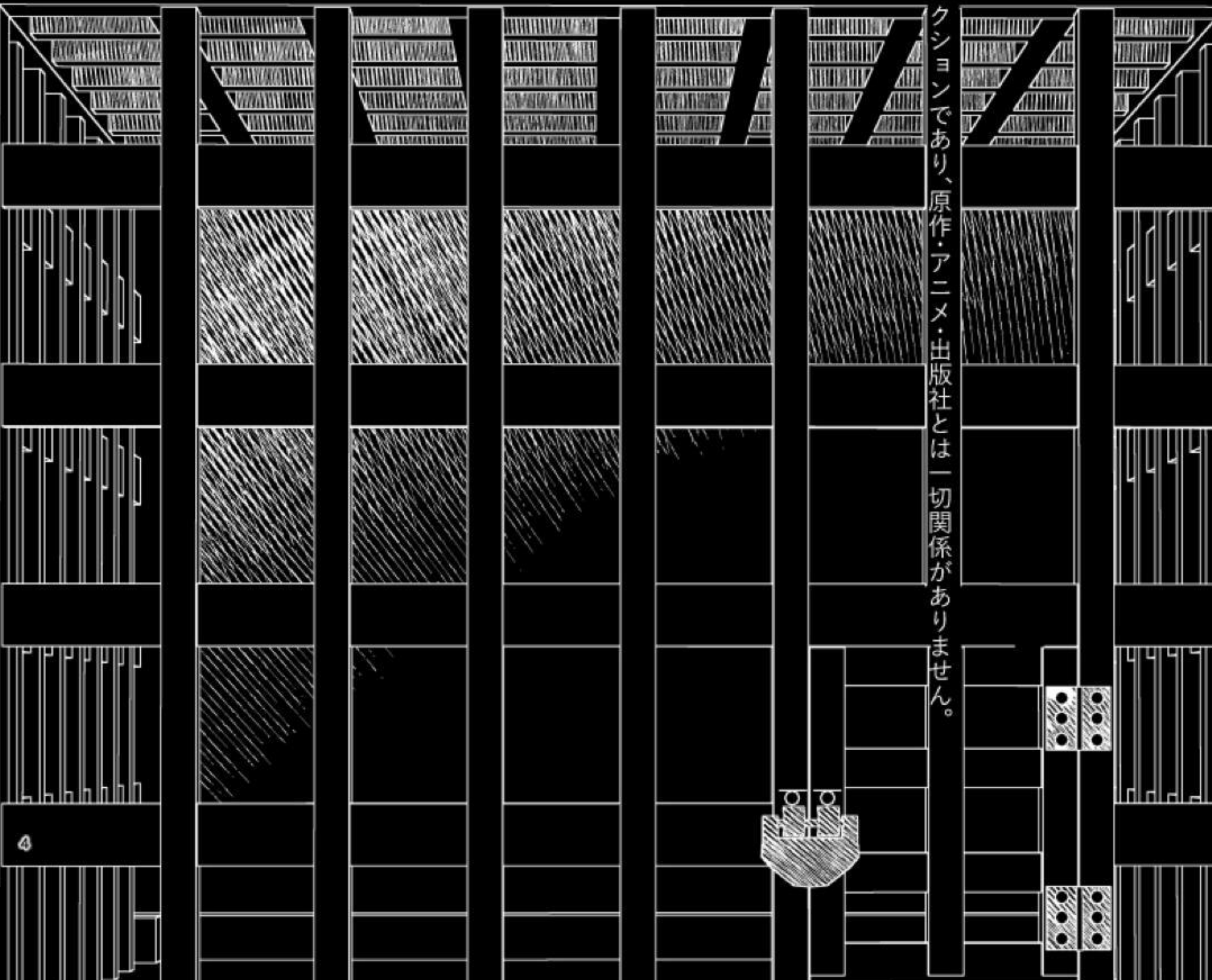


あ ゐ



鍵 を 開 め て く れ

この本は個人的に作られたファンブックです。フィクションであり、原作・アニメ・出版社とは一切関係がありません。



緊急の任務

…ですか

うむ

こんな時に
君を置いて行くのは
忍びないが

ひと月前から
隊士が多数
派遣されているが

皆奇怪な
血鬼術にかかり
帰還するばかりで
収束を得ないようだ

ゆえに柱である
俺が呼ばれた

俺も連れて行って
貰えませんか

…あの！

！



俺を信じろ

それから



連れて
行きたいのは
山々だが

君は今足腰が
立たんだろう

無理をさせて
すまない！

それに先の任務で
負った傷も
完治していない

うん

うん

くっ、頼もしい



……でも
何だか……

とても
悪い予感が
するんです……



……
……気遣いは
良く心に
留め置く

そして
疾く君の元へ
戻ると約束しよう



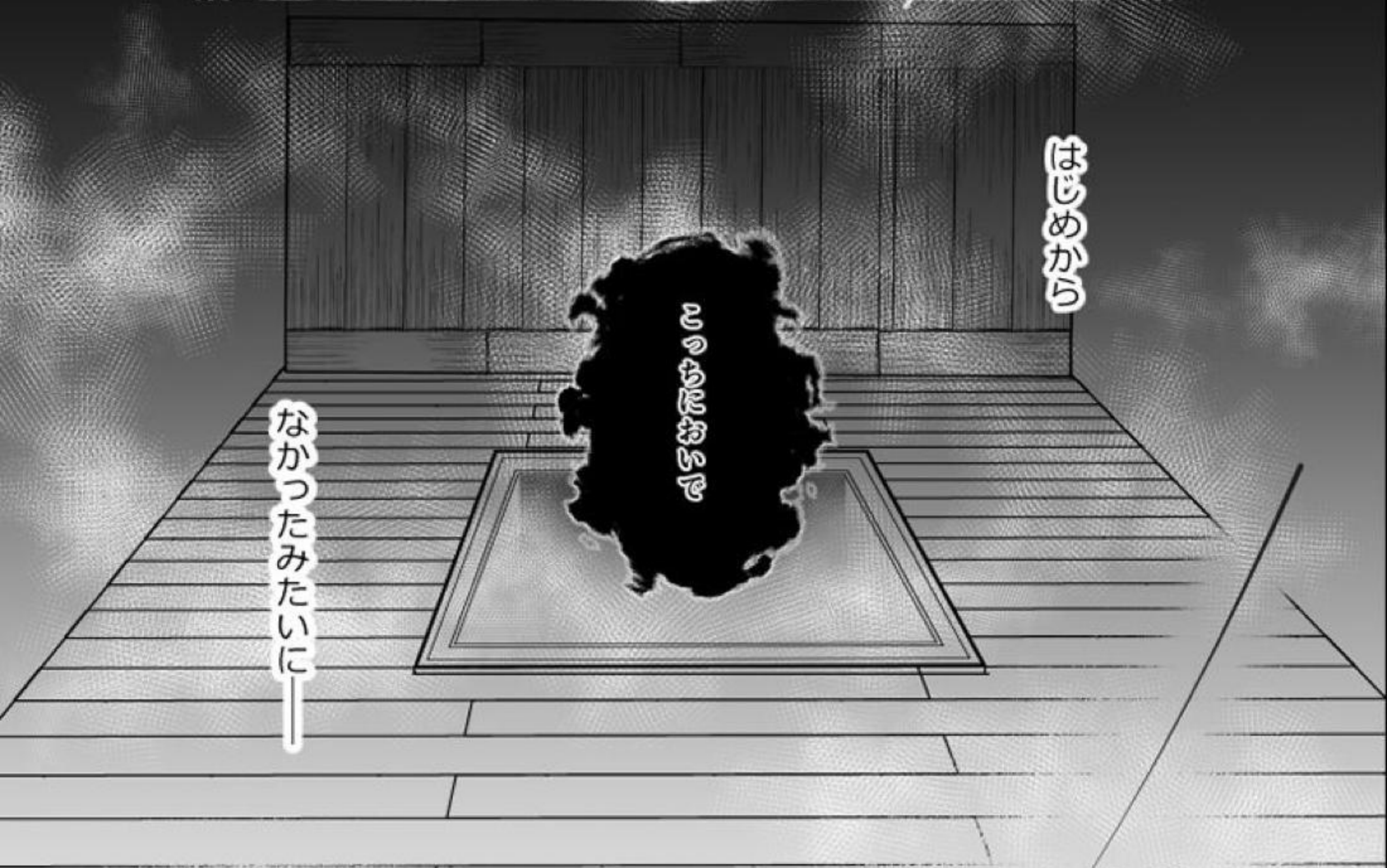
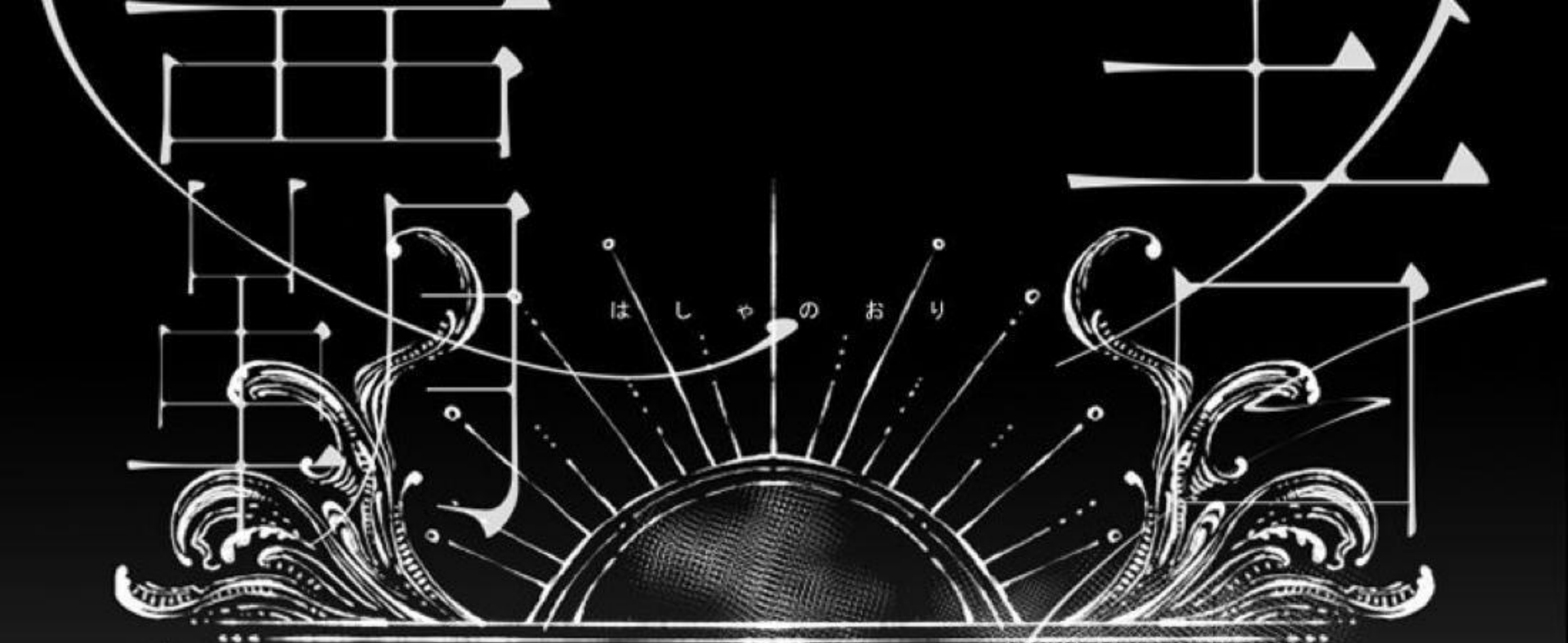
煉獄さんが
帰ってこない



送鴉からの
連絡も途絶え

手紙の返信もない

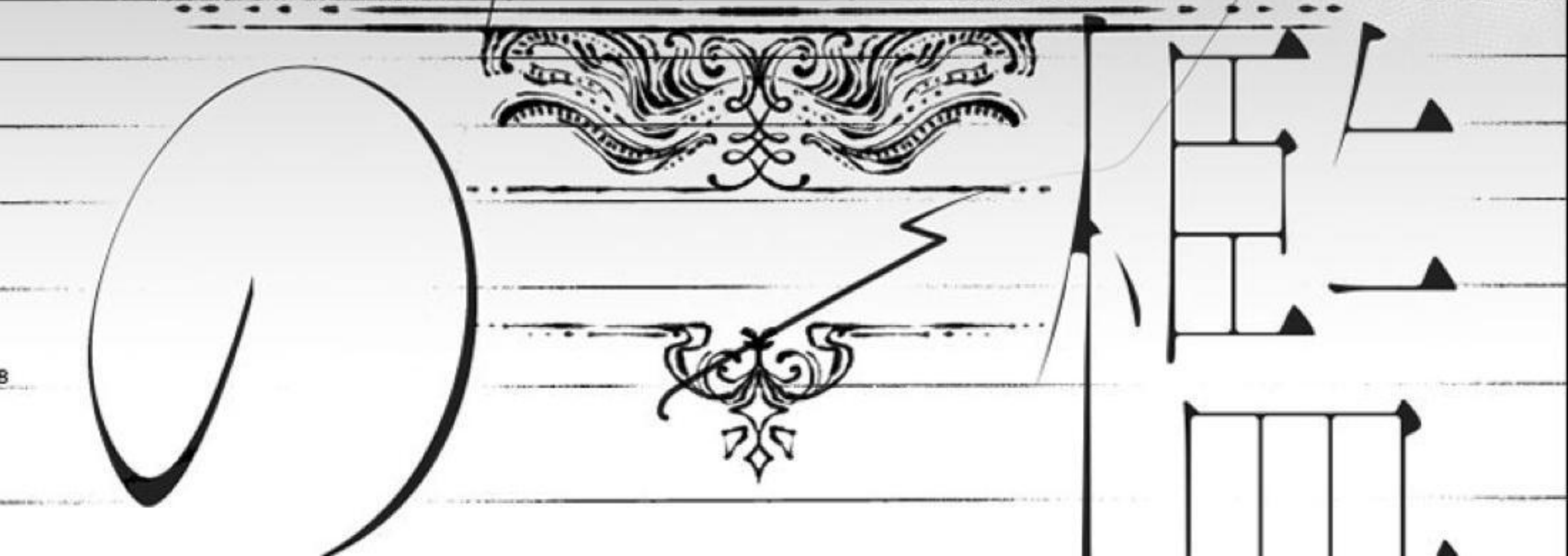
まるで彼の
姿かたちが



なかつたみたいに

はじめから

はじめから





かなり順調に
回復している
ようですね



ただ手と腕の傷は
かなり深かったので
まだ完治には遠いです

経過を見たいので
もう少ししばらく
滞在してください

はいっ！

…

怪我は問題
ありませんが
かなり顔色が
悪いですね
ちゃんと眠れて
いますか？

……っ！

心配おかけして
すみません
大丈夫です！



……怪我が
手だけなら
煉獄さんを探しに
行けるだろうか…
鍛錬もできれば
再開したい

…炭治郎君

早く治りたいなら
隙を見て煉獄さんを
探しに行こうなんて
余計なことを考えない
ことですよ

鍛錬なども
もつてのほかです。



煉獄さんの
行方はまだ
分かりませんか



…あの

?
何でしょう?

……



何度もお聞きして
申し訳ない
のですが……



残念
ですが……

……ええ



…柱のしのぶさんも
知らないだなんて



心配なのは
分かります

でも人の心算より
まずは自分の身体を
治すことが
先です



…任務も鍛錬も
できない俺が
今できること
と言えば

お静さん…
何かい



でも確かに
言うとおりのだ

早く治して
任務に復帰しなきゃ

怪我をしていると
みんなに迷惑
掛けちゃうからな



これくらいの手なら
しのぶさんも
許してくれるだろう



炭治郎さん！
力持ち！

力持ち〜！

しっかり
捕まっけていてね



おっちゃん

おっちゃん

おっちゃん

おっちゃん

鬼殺の任務を
している時間が
あつという間だ

綺麗な
色だなあ…

黄色に赤が
混じって
まるで—

……



—
煉獄さん…

…一体どこに
いるんですか



この間会えたのは
任務に出立した
ひと月前……

まだ相愛になつて
ほどないけれども

激しく
まぐわつた……

俺の形を
忘れるなつて

何度も最奥を
甘く突いて

中に
たくさん……

……たくさん……

炭治郎……

……すごい音
してるけど
大丈夫？



予定では一週間前に終わっているはずなんだけど



善逸っ……!

煉獄さんのことでも考えてたんだろ?



俺も怪我さえしていなければ……



鎧鴉からの報告がまだないから――

……もしかするとかなり手ごわい敵なのかもしれない



そういえばまだ任務から帰ってないって聞いたけど……

……うん



!

それなのに……

音信不通だと心配になるよな……



ともなくこの匂いだ

……まあでもあれだけ強い煉獄さんのことだから



彼は遠方の任務に就いているのだから

そんな訳がないのに



最近……
煉獄さんのことを
考えすぎて
いるから
だろうか

時折彼の匂いが
傍でするような
気がして



俺はこれから
任務だ!!!
イヤァァァァ
死ぬラァァ

——ありがとう
善逸……

……俺のところにも
何か情報が入ったら
鴉を飛ばすからさ
元気出しまよ……



……っ



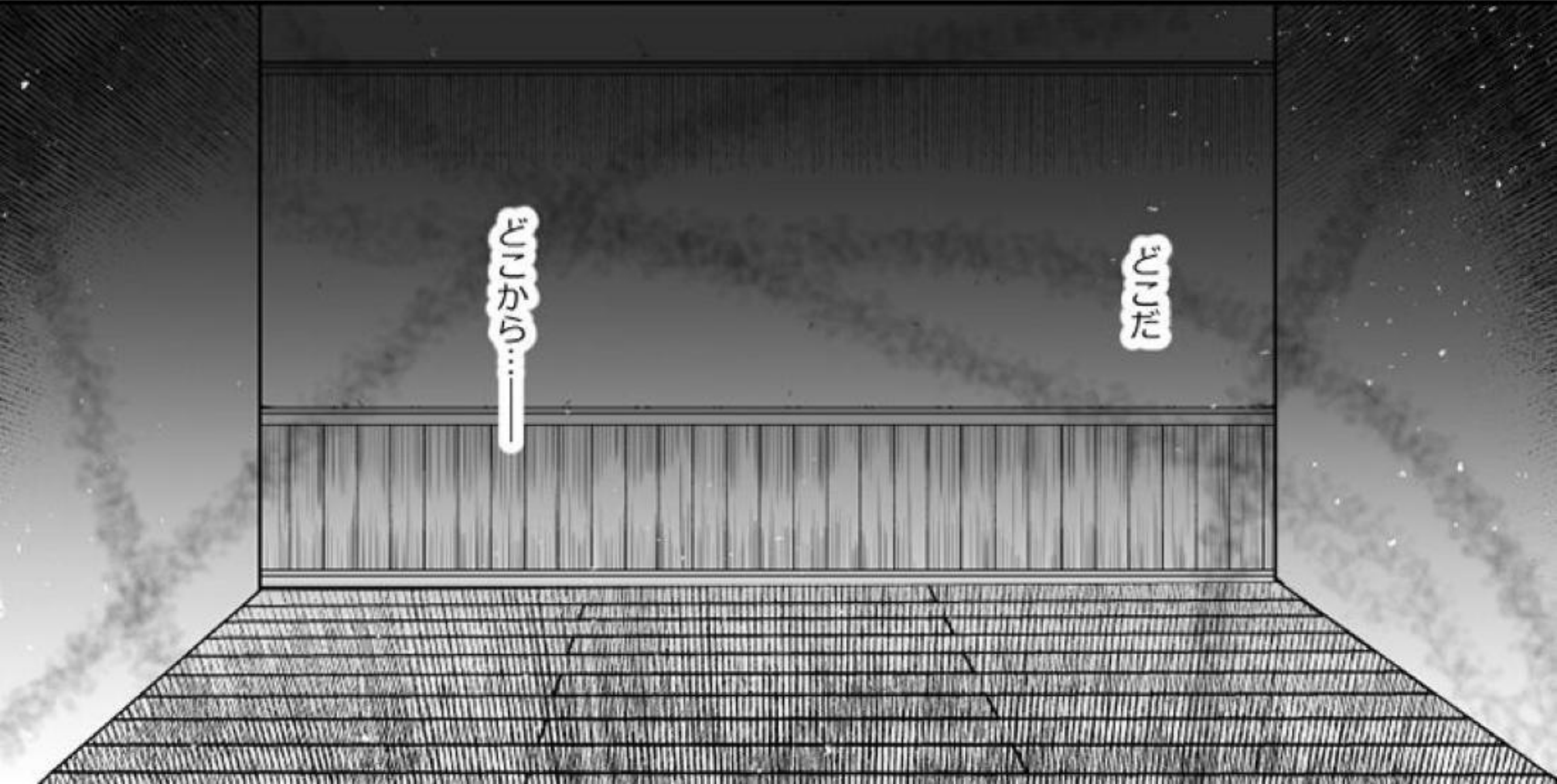
まただ…

しかもいつもより
はつきりと
濃い匂い

…普段来ない
場所だから匂いが
ここからだ
と気づかなかつた

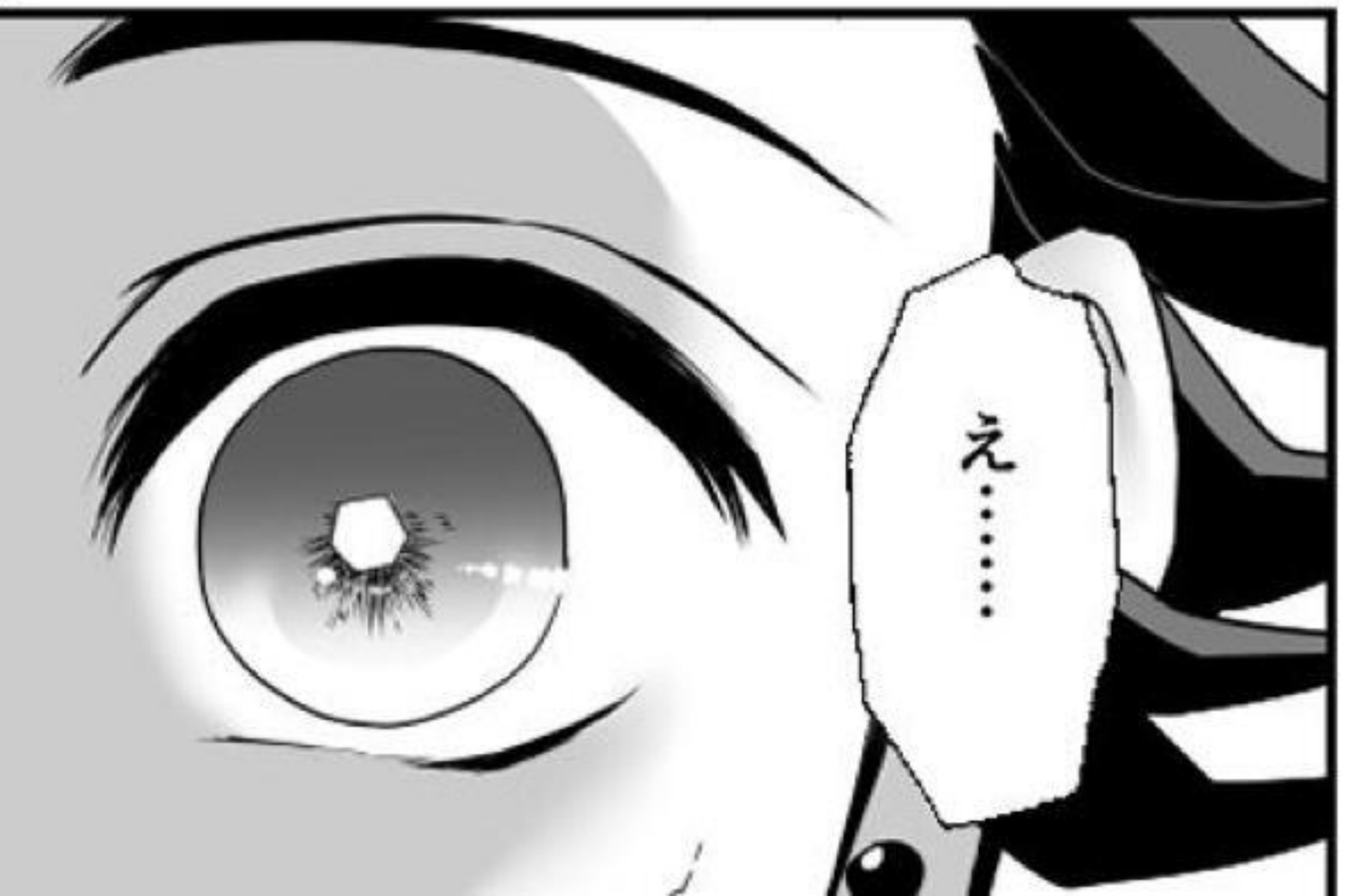
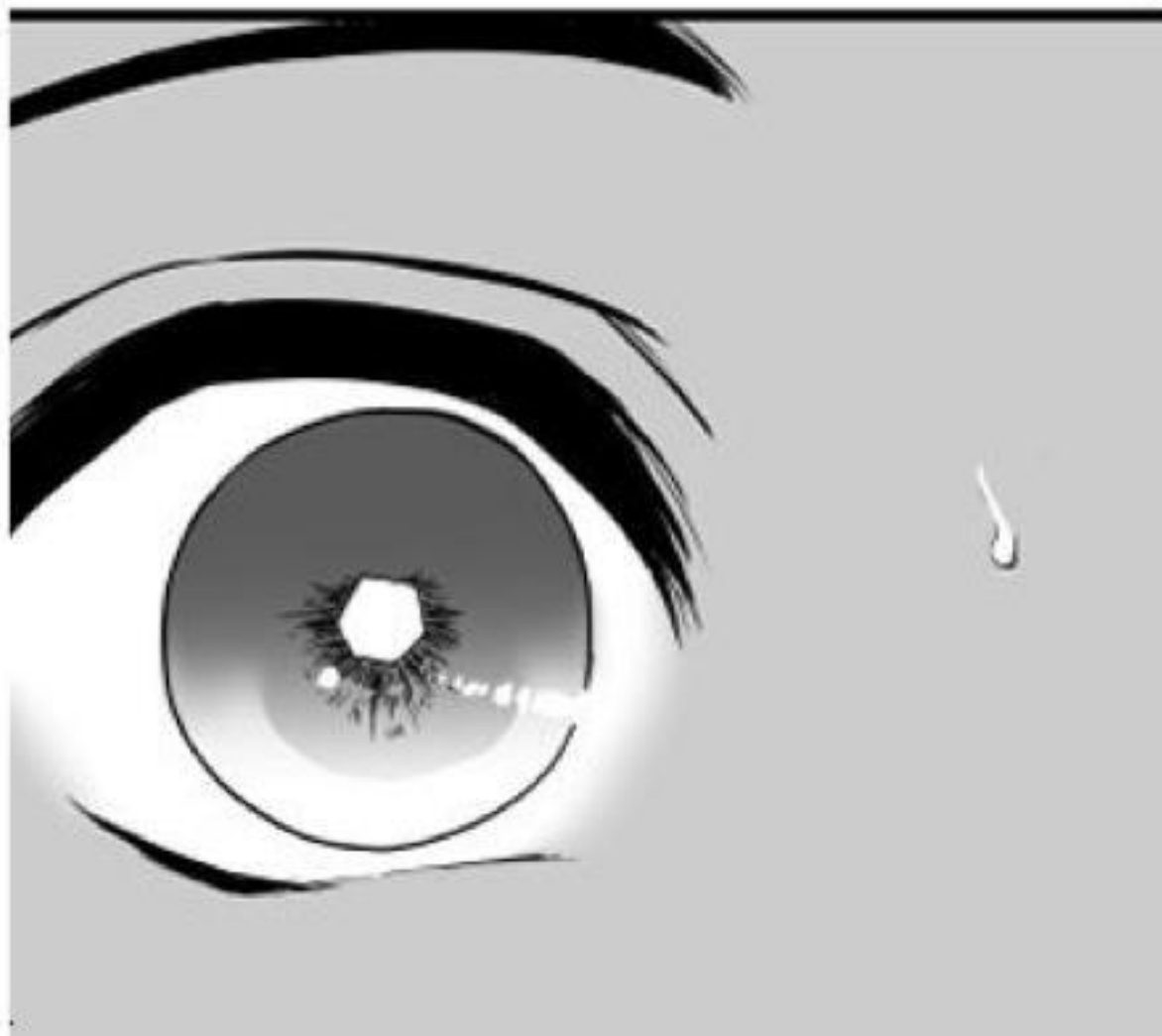


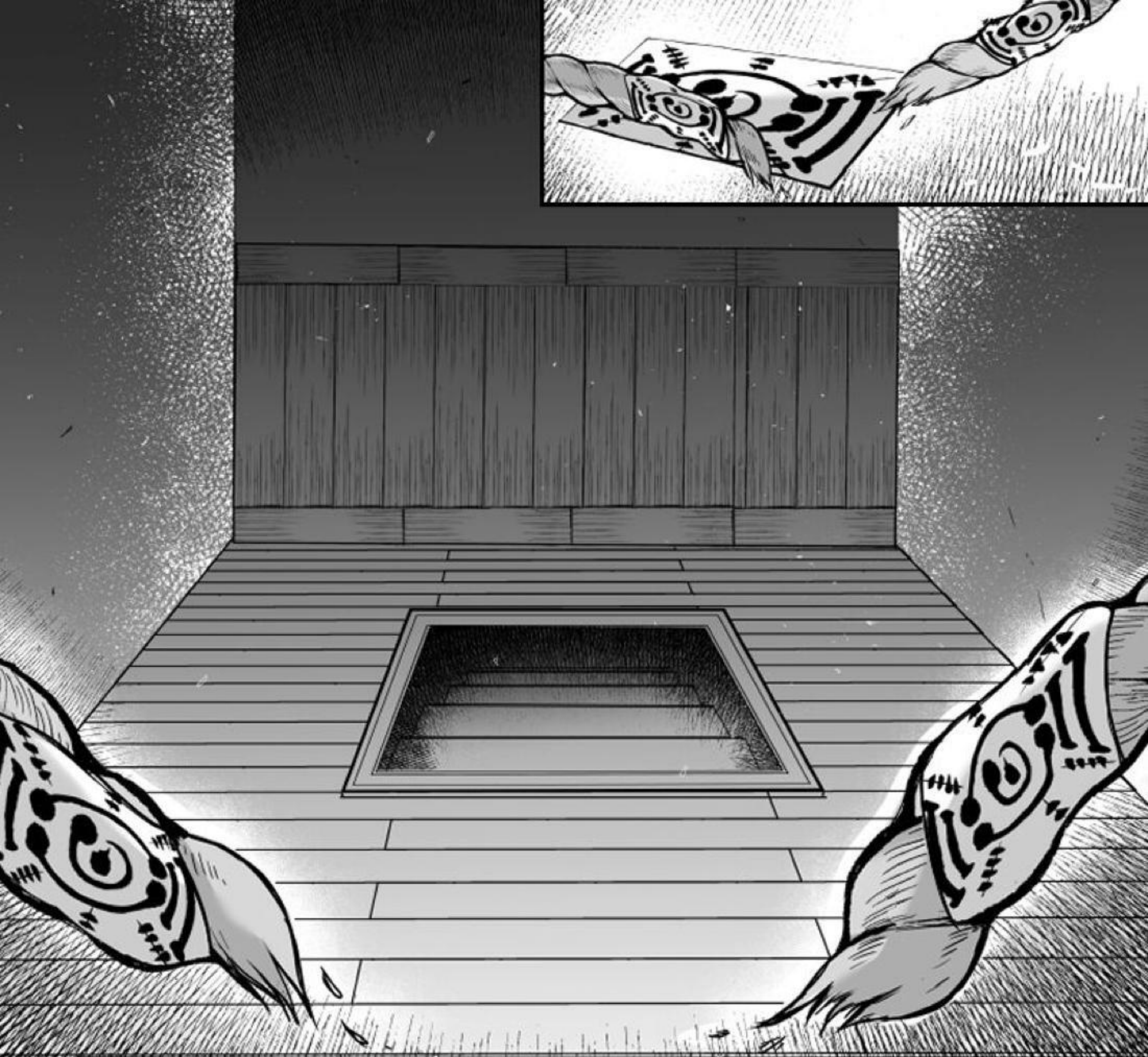
あとはこれを
リネン室に
運ぶだけだ



どこだ

どこから…

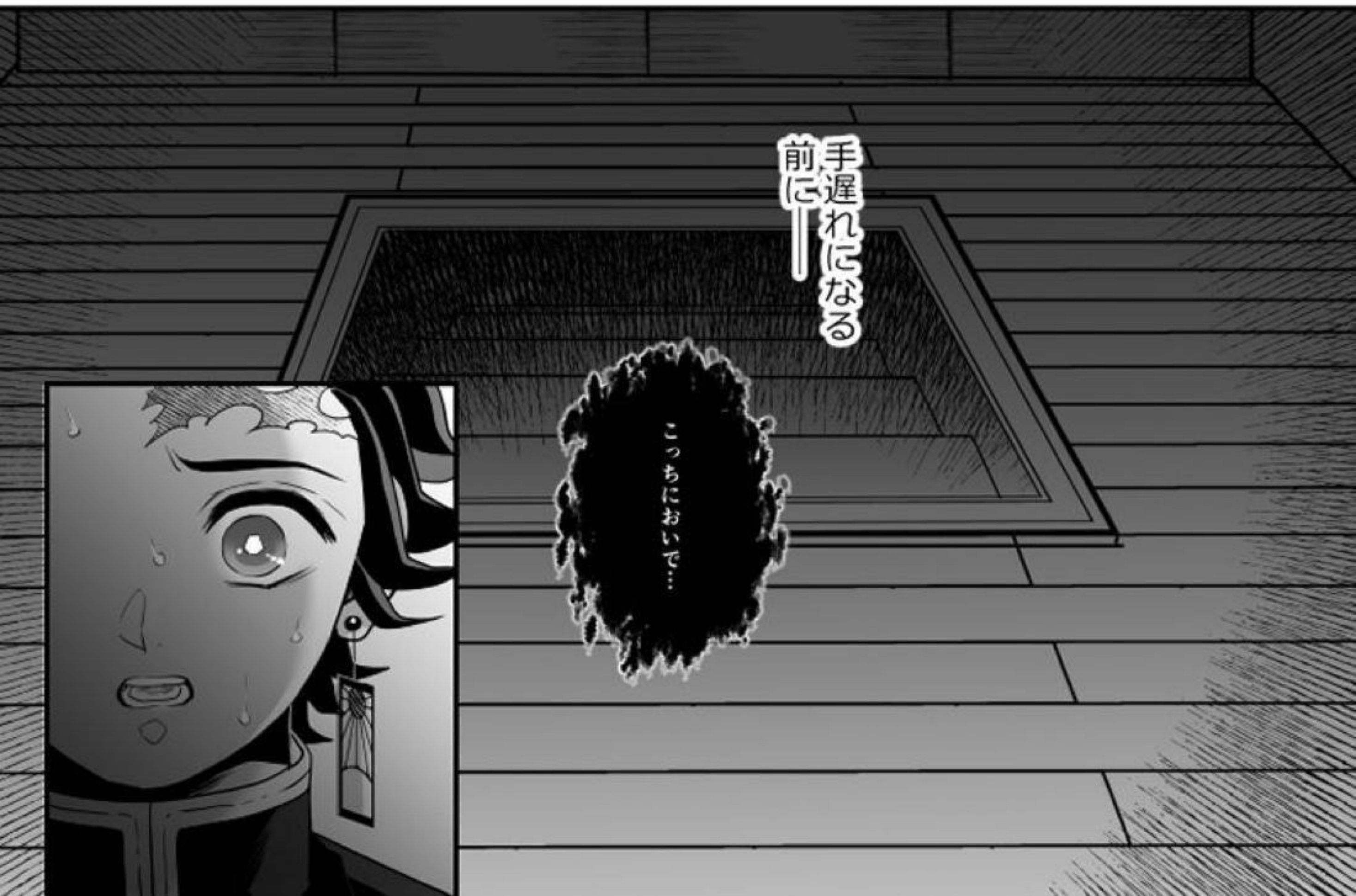


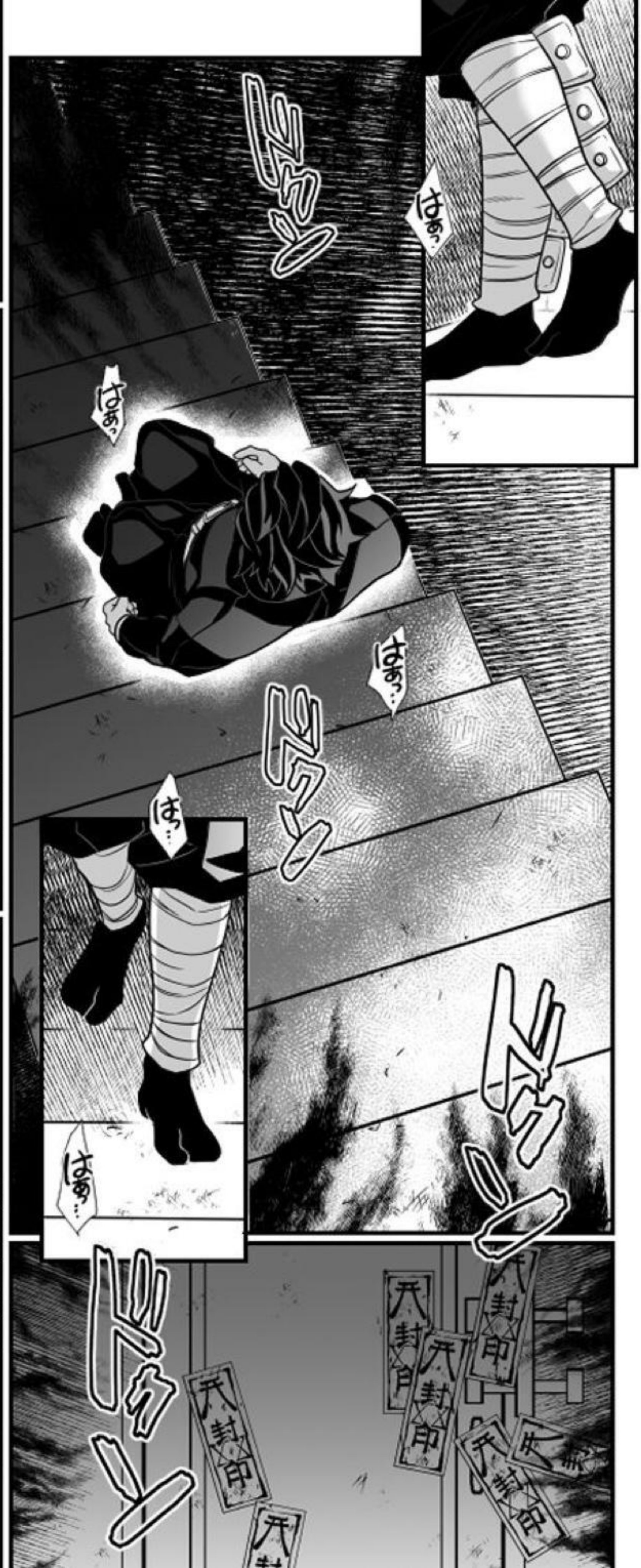



壁が…!!

消えた!?





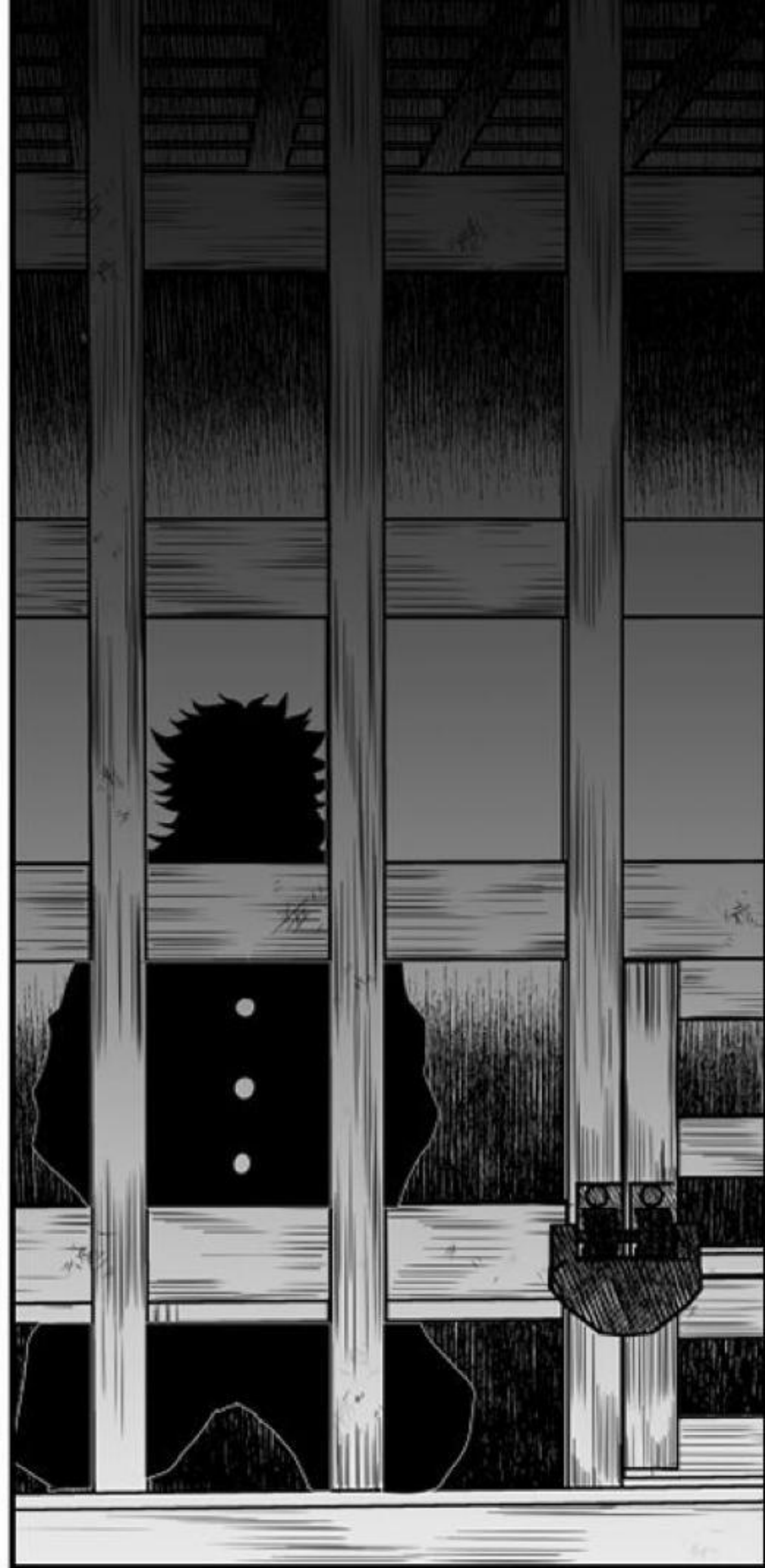




座敷…

牢

—
?





幾重なる
厳重な封印にも
関わらず

俺を見つけて
くれるとは――



ガ
ン
ナ
ン

煉獄さん！

れ……

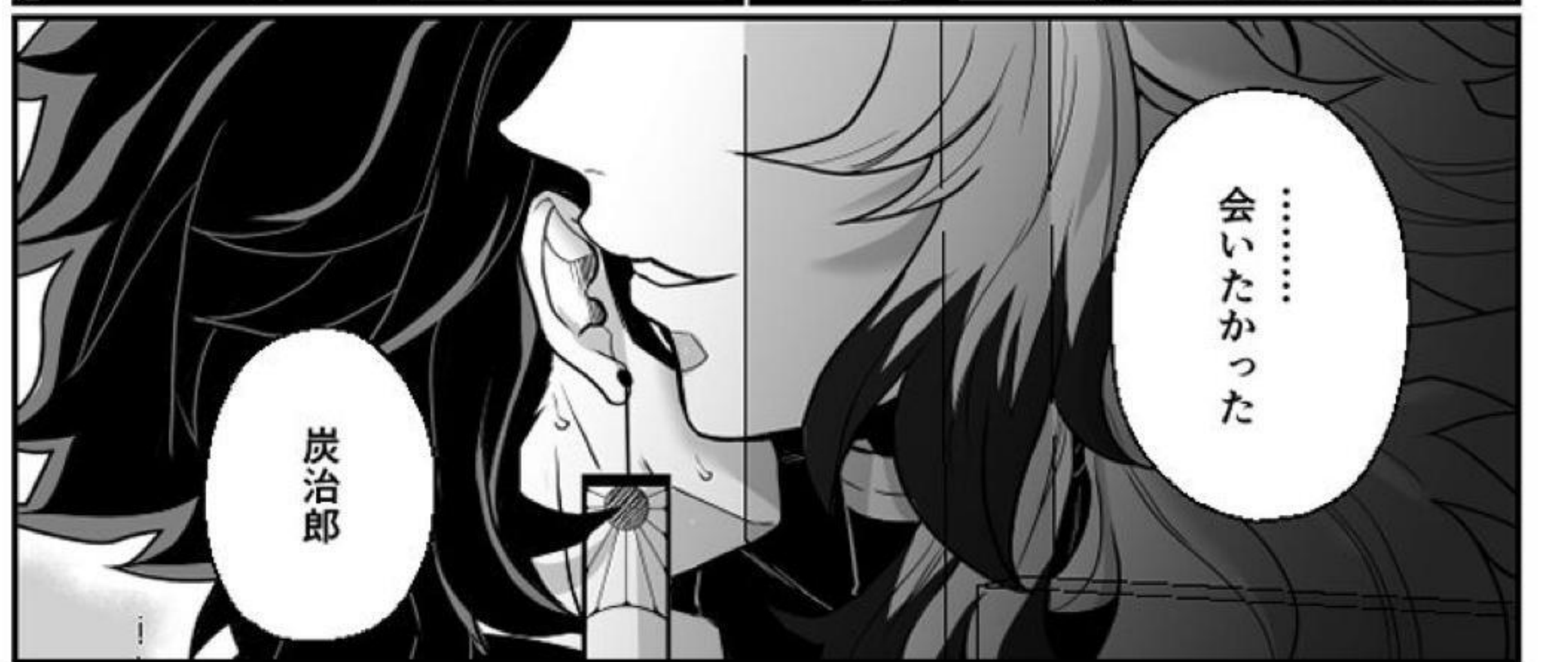
どうして
こんなところなの？！



しのぶさんは
どうして……っ



なぜ閉じ込められて
いるんですか？！



炭治郎

.....
会いたかった



濃厚な
情欲の匂い



思考に霞が
かかったかのようだ



彼のことしか
考えられない



何かがおかしい

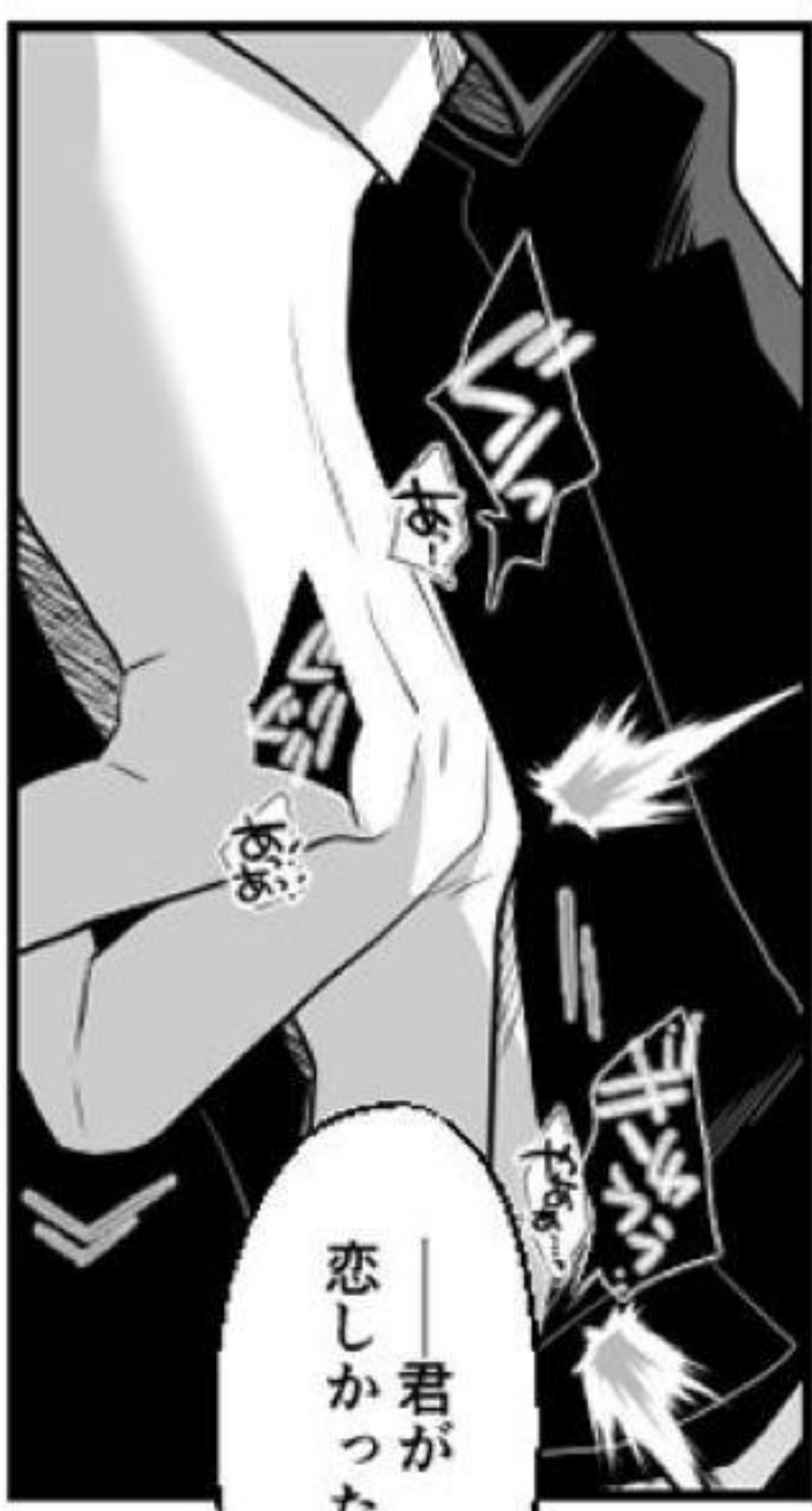
……なんだ？

口吸いして

……それなのに



あつ……!



君が
恋しかった……



……あ



早く入って
おいで

会えなかった分
たくさん可愛がって
やろうな

んっ……!

俺の猛りを
慰めて欲しい……



君の
熱い中に入れて

寂しくて寒くて
凍えそうなんだ



炭治郎



何かが違う

きつと
悪いことになる



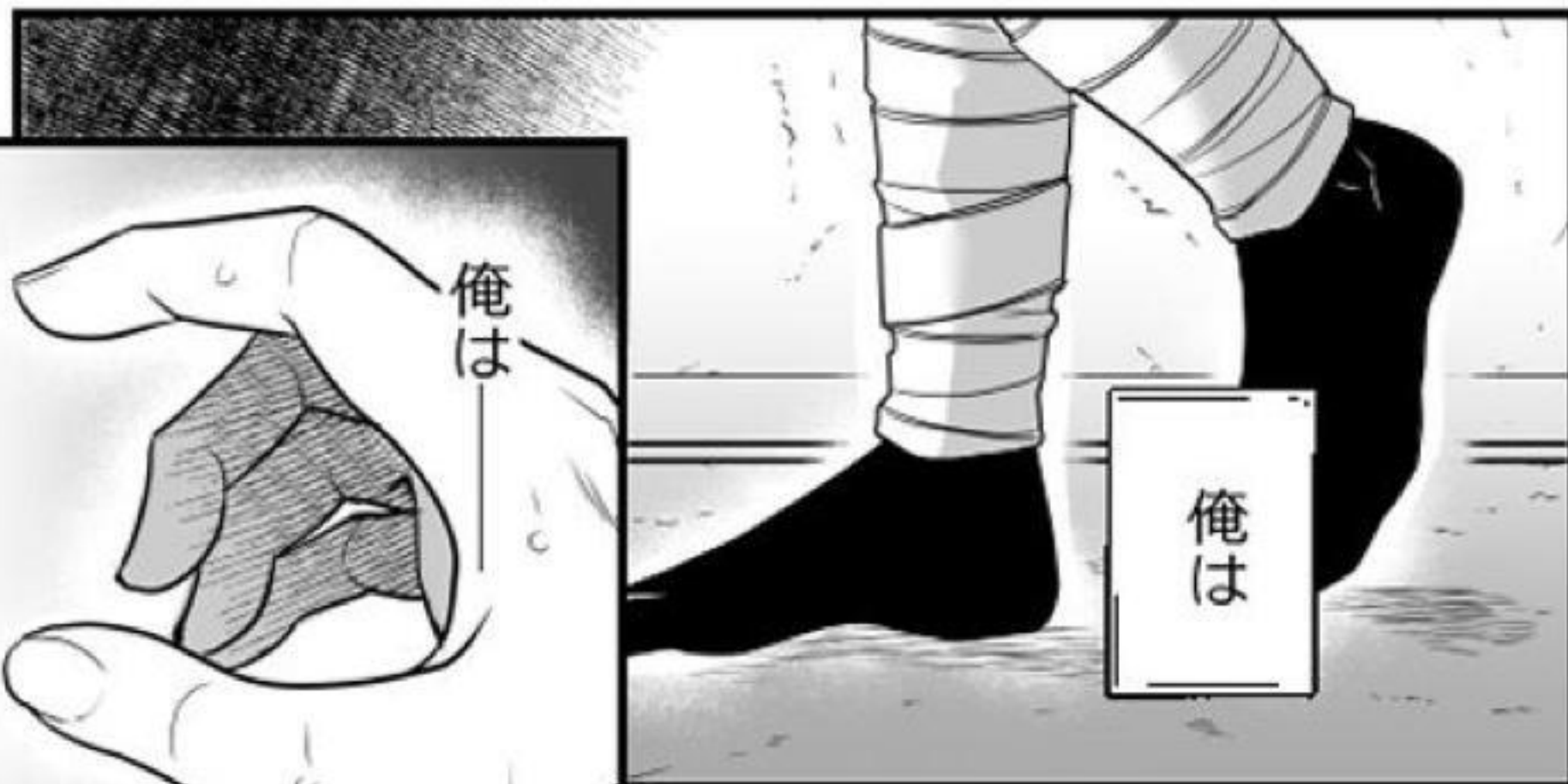
開けてはいけない

まずは
しのぶさんと
話しをするべきだ



…急げ

獰猛な肉食獣が
腹を空かせて
いるみたいだ



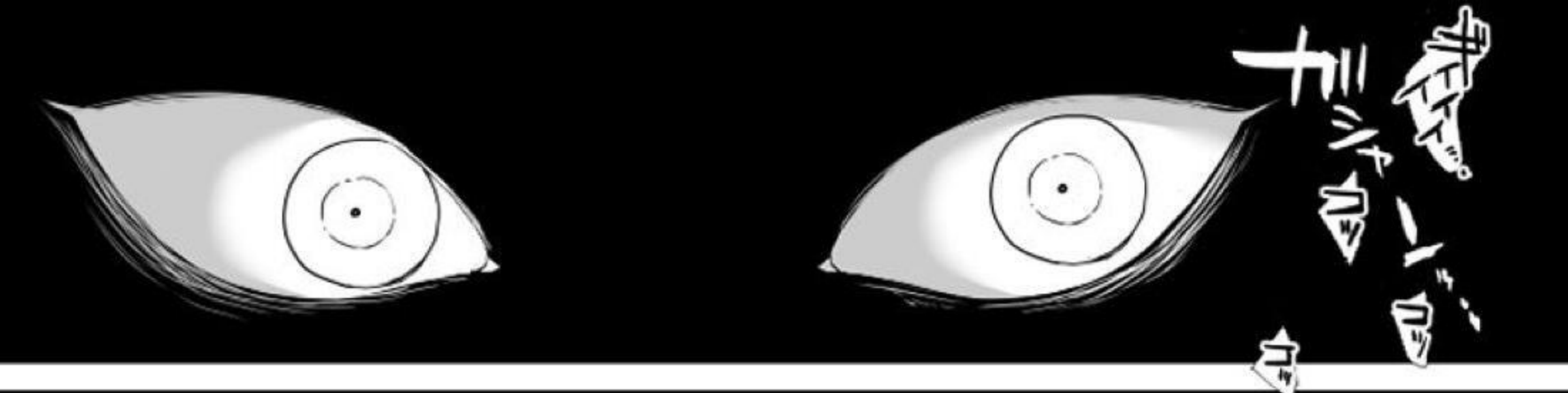
俺は

俺は



そう頭では
理解しているのに





正しくは
かけられた者が
自分の愛する人を
求め続ける術です


具体的に言えば
際限なくまぐわい続け
憔悴死または
腹上死させる

もしくは行為で
自分が満足できない
相手が要求をのまない
逃げるという選択をした
最悪の場合――




愛する者を…


殺す血鬼術!?




相手を食べて
殺しています



愛する相手と
離れていると
精神不安が高まり
狂暴化する者を
多数確認




未だそれ以外
救いのある解術方法が
分かっておらず――




あの違和感は
血鬼術によるもの
だったのか……

ゆえに相手を
最も近くで感じられる
まぐわい時は
一時的に安定し

――極端なところ
食べることで
満たされ術は
解けますが……




……



煉獄さんは十日程前
鬼の首を切る間際
血鬼術にかけられた
のを認識し

自分の足で
こちらに
来られました



解術の方法が
分かるまで
隔離するように
頼まれたのも
ご本人の意思です

炭治郎君を
決して近づけない
ようにとも

私はその意思を
尊重するために
柱の力が及ばない
特別な封印の檻に
お入れしました
珠世さんや愈史郎さんの
お力をお借りして

……何より

…私たちの
目から見ても

煉獄さんが炭治郎君を
求める姿は
尋常ではありません
でしたから……

先程は鎮静剤が
効いていた
ようですが

人体の許容量を
はるかに
超えているため
もう使えないんです
心臓がもちません

鬼を切ったにも関わらず
術が続いているのは
催眠的な精神攻撃を
受けたからかと
考えています

如何にせよ引き続き
早急に解術方法を
調べなければ……

……
俺に何か……

煉獄さんのために
何か……

できることは
ありませんか……

……今はただ
耐えてください

……っ



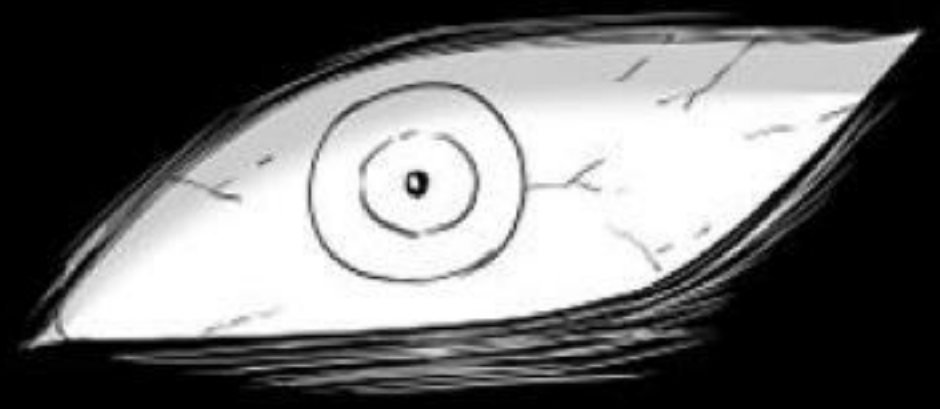
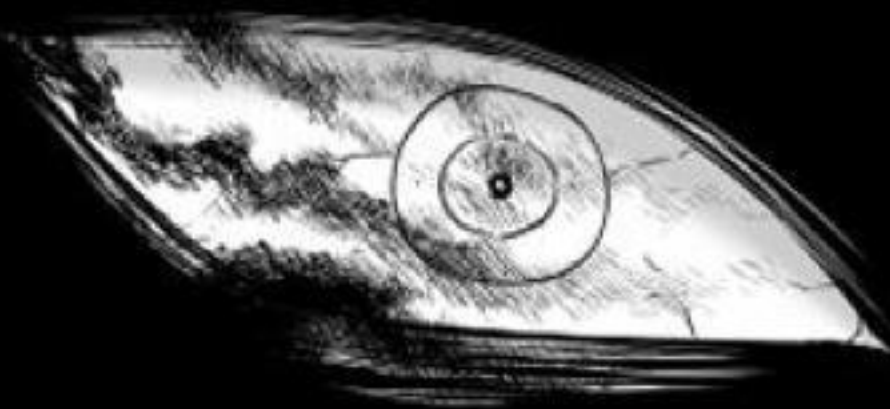
……炭治郎君

あなたが好きだから
ひとつだけ忠告です

檻を開けたら



—この術は…
愛が深ければ深いほど
解けづらく
相手を激しく求める
行動を起こします

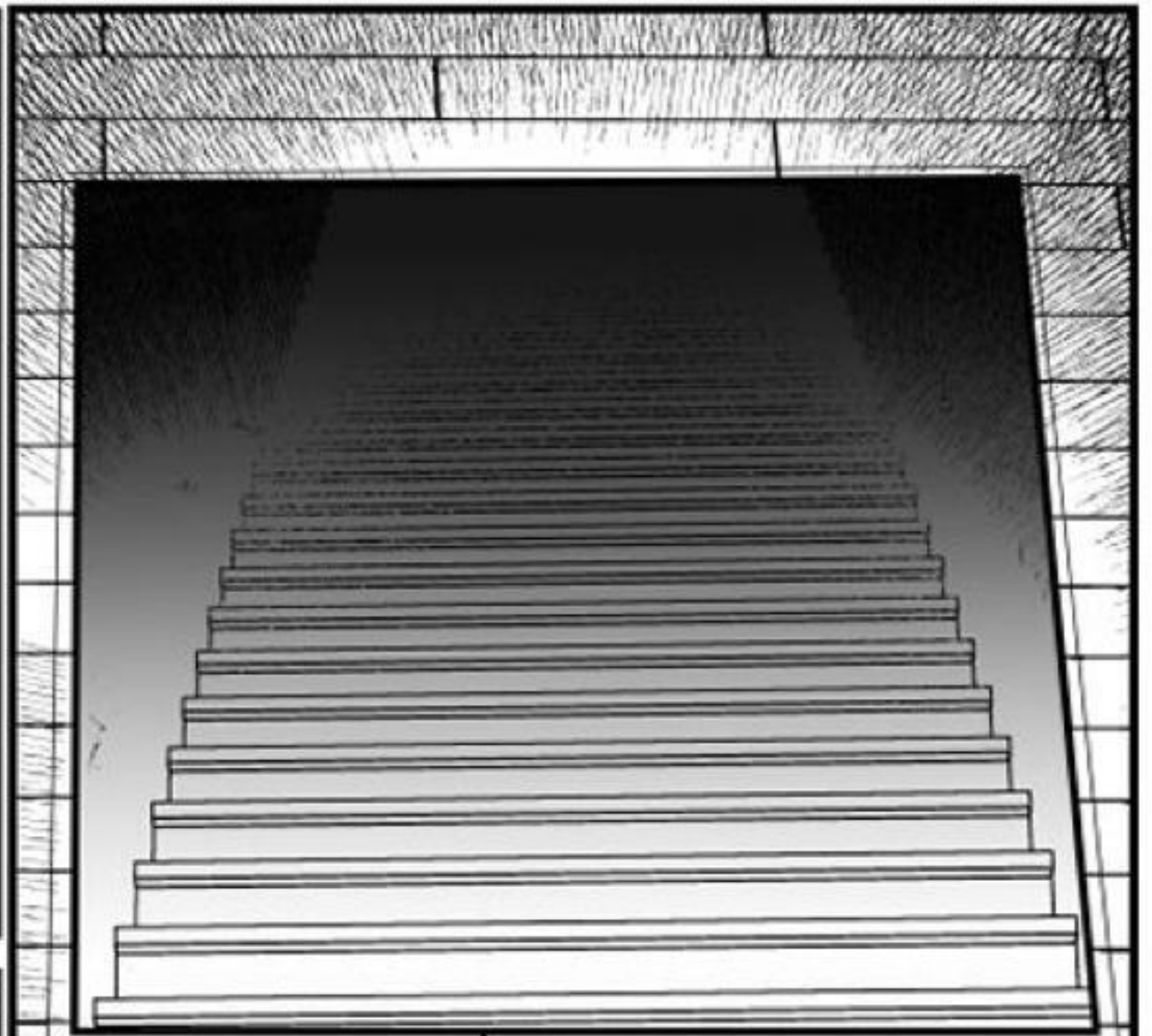


死にますよ



……しのぶさんは
俺を心配して
ああ言っつて
くれたけれど

煉獄さんが
苦しんでいるのに
何もしない
なんてできない



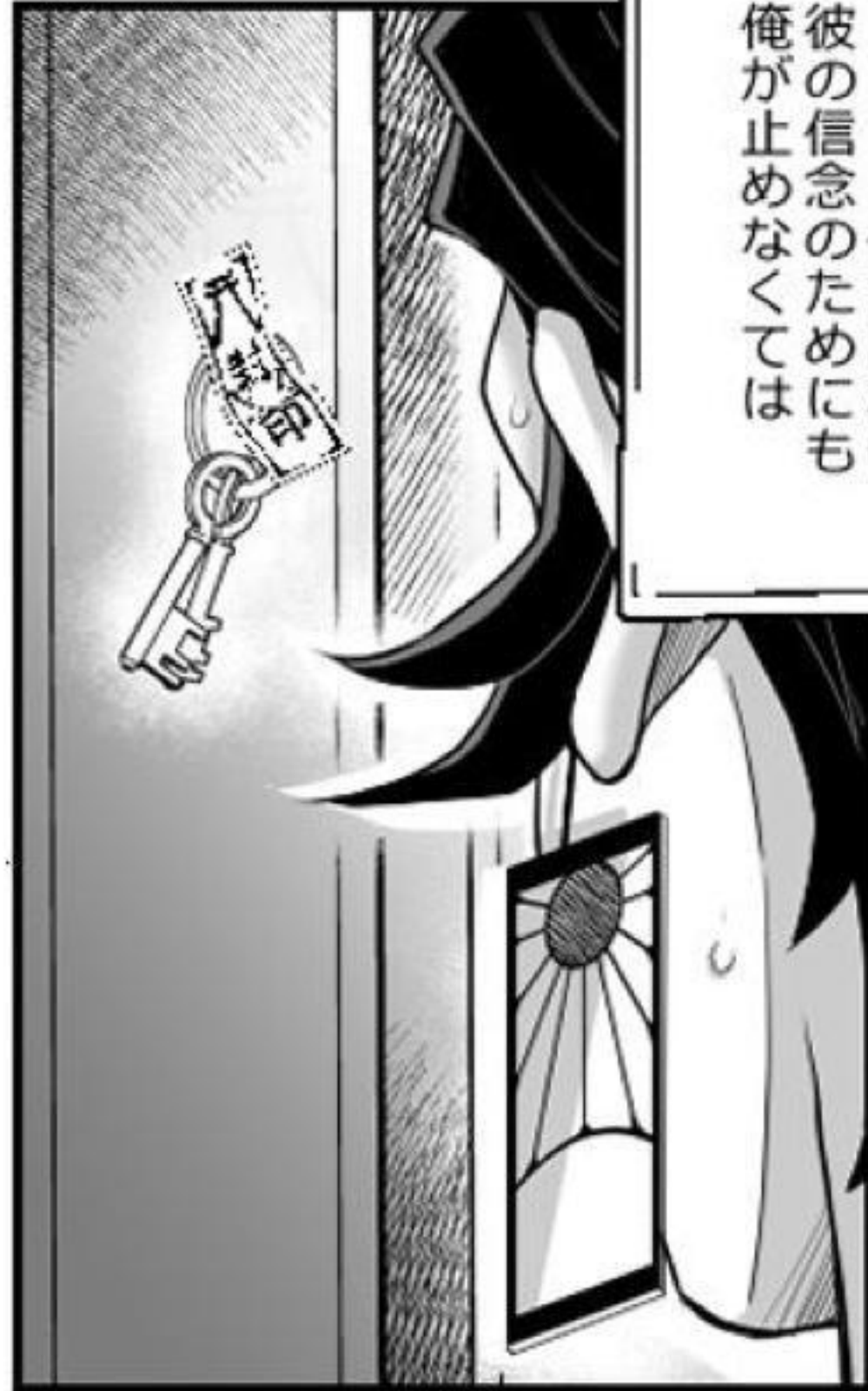
せめて解術の方法を
見つける間——
少しでも彼の不安を
俺の身体で癒せるなら

……それに……





……何かあれば
彼の信念のためにも
俺が止めなくては



煉獄さんほどの
強い柱でも
抗いきれない
強力な血鬼術だ

万が一暴走して
他者を傷つけることが
あつたら本意では
ないはず



戻れ

……っ
寵門少年

胡蝶に
聞いただろう…

渴望——
飢餓と忍耐

…君に大見得を
切ったのに
この体たらく…

眩暈がするような
色欲の匂い

……俺の理性が
あるうちに
逃げてくれ——

不甲斐なし…

猛獣の檻に
入るかのような
底冷えする恐怖が
身体を巡るけれど

喜びも苦しみも
全てを
分かち合うと

心を通わせた時に
決めたんだ



やめろ…
竈門少年っ

……駄目だ！

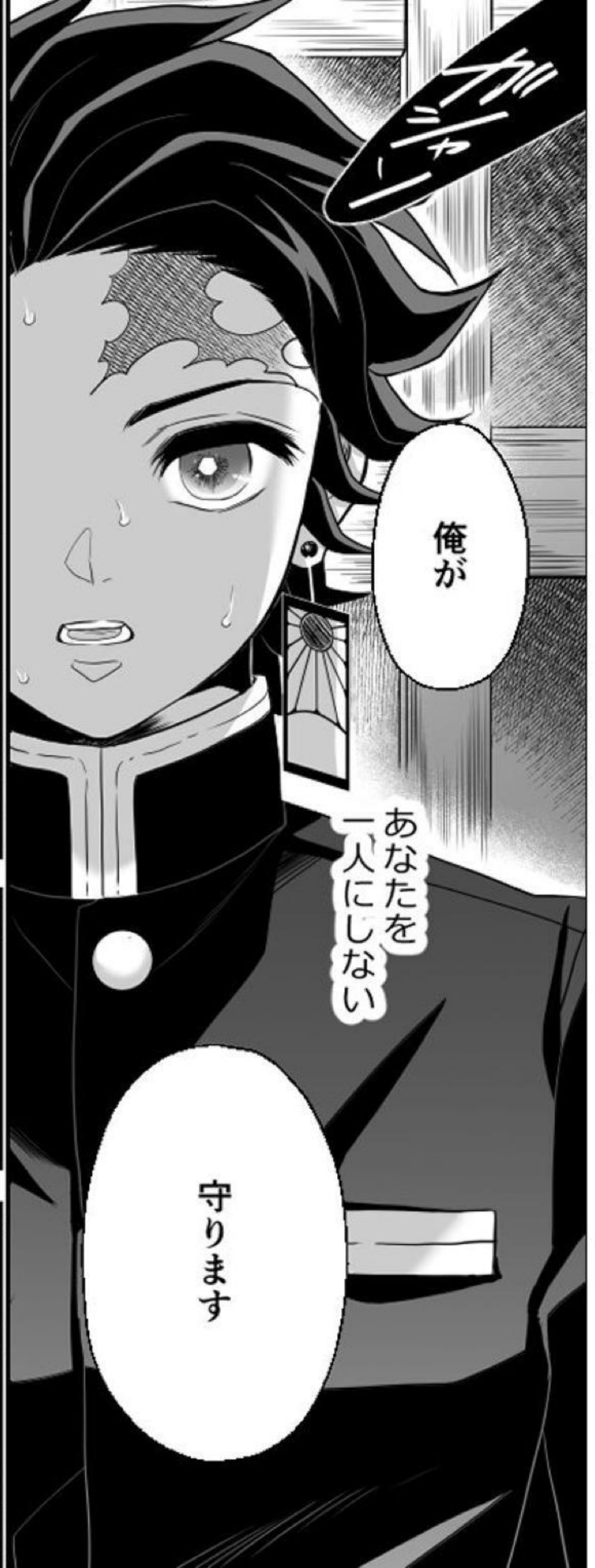
……っ

——聞き分けが
なくてすみません

でも

どんな困難が
待ち構えて
いようと

決して





…良くご存じ
ですね

…はは…

他でもない…
君のこと
だからな…





炭治郎...!!

炭治郎...!!

炭治郎...!!



俺は...



!!



忠告したぞ...?



身をもって
知ると良い



君の選んだ
修羅だ…

俺の
愛の深淵——



…もう後が
ありませんよ

炭治郎君

あああ

あああ

あ

あ

ひん
ひん

あ

あ

あ

あ





：気持ちいいな

炭治郎

……あれからどのくらい経った……？

もう……時間の感覚がない

おんっ
おんっ
おんっ

ぽんっ
ぽんっ
ぽんっ



日が昇ってから落ちるまで

舐めて吸って

出して注がれて

——それでもあなたの飢餓の匂いは薄れない



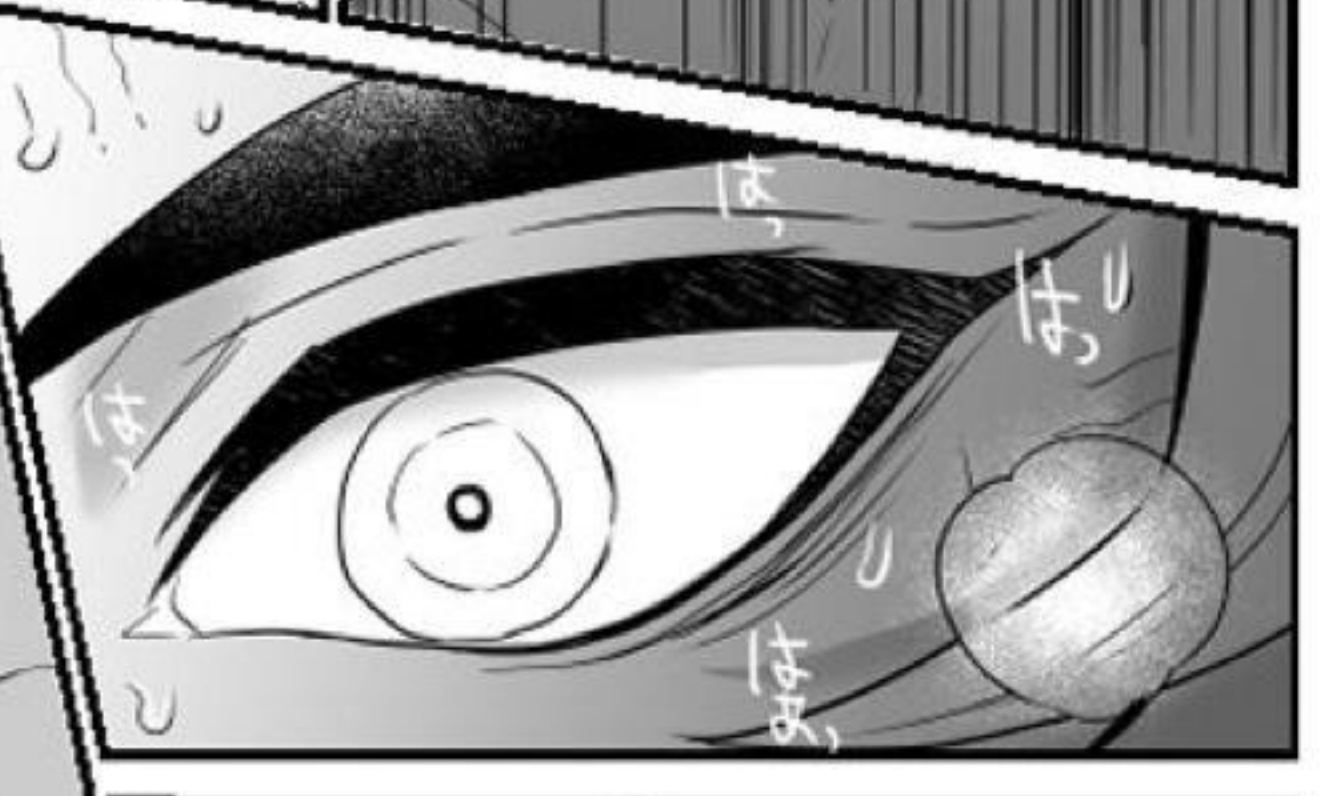
不安と
恐怖の匂い

群れからはぐれた
手負いの獣のような



不安ですか

何が



煉獄さん



何が

怖い？

…好き…
で…す…

…この期に
及んで

……愛い
ことを

どうしたら
あなたの焦燥を
癒せる

炭治郎

…炭治郎君
少しお話しましょう

…!

炭治郎

炭治郎

炭治郎

愛するものを
殺す血鬼術!?

正しくは
愛する人を
求める術です

相手を食べて
殺しています

愛が深ければ深いほど
術が解けづらく
相手を激しく求める
行動を起こします

——最悪の場合





君を...



.....心から...
愛している



止められない—

—あなたが



—斬ってくれ



俺を食^はんで

俺の身体が

血潮が

——煉獄……さん

糧となつて——

……俺



……幸せで
涙が出ます

もう二度と
離れることはない
と言うのならば



一つに溶け合い

……あなたの傍に
いるだけで——

生きていてくれる
というだけで



それは永遠に共に
有るということ

…俺も誰より
愛しています

それは
心のどこかで
求めていた

至高の有り方



—だから

俺の生命^{いのち}で
あなたの苦しみを
癒せるというのなら



切望する礎^{いしずえ}



俺を食べて

なんて
甘美な終焉



君だけを...


ずっと
傍にいたいから

愛している...



泣かないで

...っ炭治郎



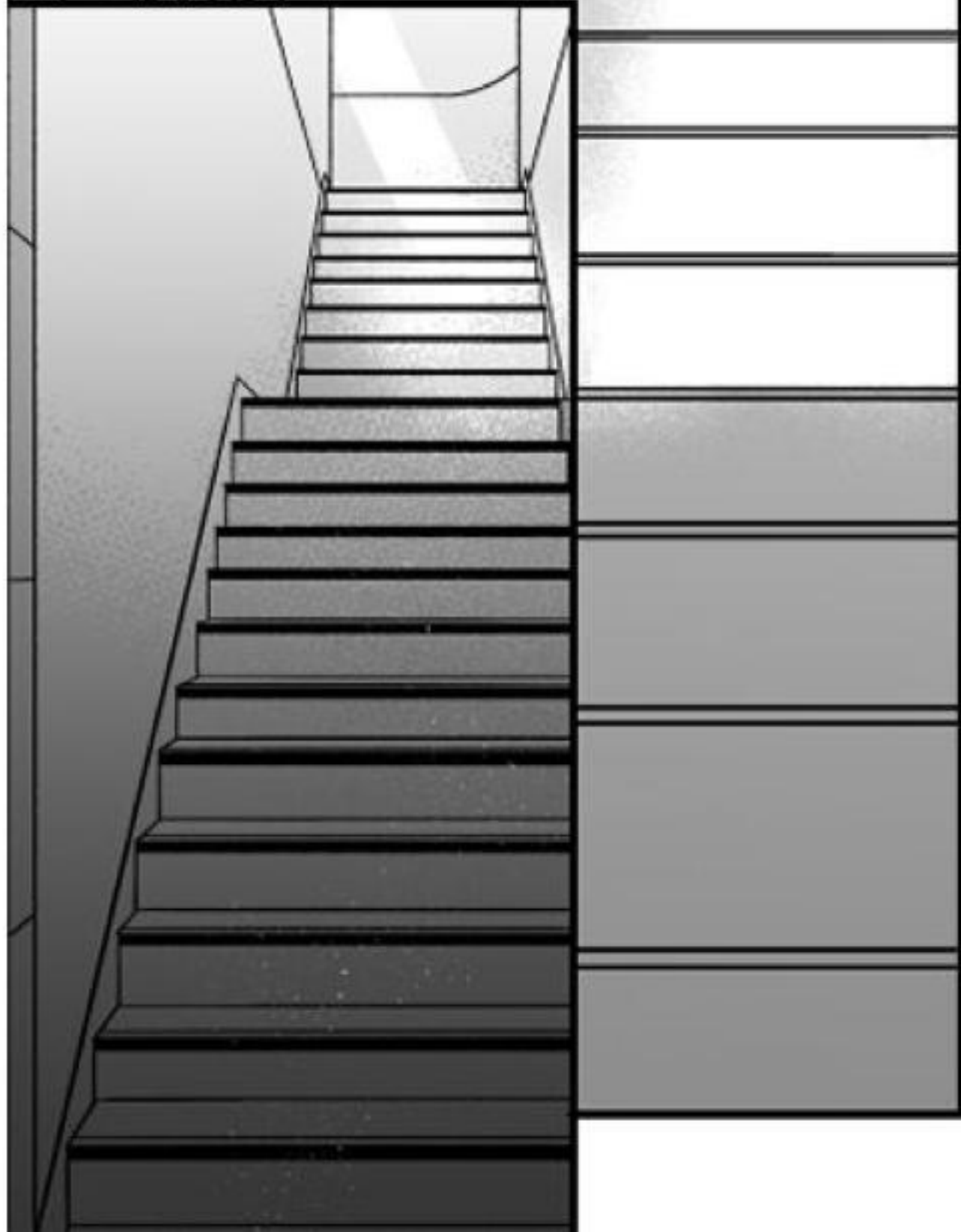
俺のすべてを
あなたにあげる

それが
無上

至極

愛の形









……俺を
食べなかつたと
いうことは

……術が……
解けた……?
かじらぬまじけど……

……



……

……眠ってる



だんごで解術
できやんか？

煉獄さんの治癒着せん
くちたのかる

あつ
止血で



あ？



やうだ!!
……惚けてる場合
じゃないぞー
しのぶさんに
伝えなきゃ





あなたの隣

3



診察室

—愛されていると
認識することが
解術方法だとはな…



——愛されていると
深く感じ入るために
まぐわい貪って

自分が求めて
いるものを
得られなければ

身体を食べて
その者の
全てを得たと……

愛を得たものと
する——か



何より俺の方が
君のことを
好いていると
思っていたからな

そんな……!



ふふ
——うん

もう今は
安心だ!



……俺は君からの
好意を疑った
ことはなかった

しかし
師であり年長な俺が
愛を告げたゆえ

つき合わせて
しまっている
かもしれないという
不安は正直あった





…なんだか

煉獄さんが
寒そうな気がして

…どうした



…俺

こんなに
強い人を

あなたと
離れている時
いつも考えます

寒い思いを
していないか

お腹をすかせて
いないか

怪我を負って
いないか

どうして僕く
感じてしまうんだろう

煉獄さんは
強くあろうと…
独りで立とうと
するから

そんなことは
些事だと
目をつむって

心の内に
しまい込んで
しまおうでしょう

…俺はあの時
本当に—

食べられたいと
思ったんです

だって

きつと
一つになれば

あなたからは
いつも

正義と共に

もう独りにしないと
思ったから

寂しさの
匂いがするから





たくさん
会いに行きます

あなたの無事を
確かめるために

抱き締めるために



でも人を愛し
尊重するあなたは
それを許さない

俺たちは鬼殺隊だから
いつでもこうして
暖めることは
できないけれど




たくさん
手紙を書きます

美味しくてあなたに
食べさせたいと
思ったもの

美しくて
共に見たいと
思った景色のこと

そして何より――



あなたが好きだと
たくさん伝えたい

あなたが
望まれているという話を





許されるなら

……っ



…煉獄さんは
案外——

涙脆かった
んですね



…君が

気高く

孤独な
この覇者が

甘やかす
からだろう…っ

寂しさに
震えないように

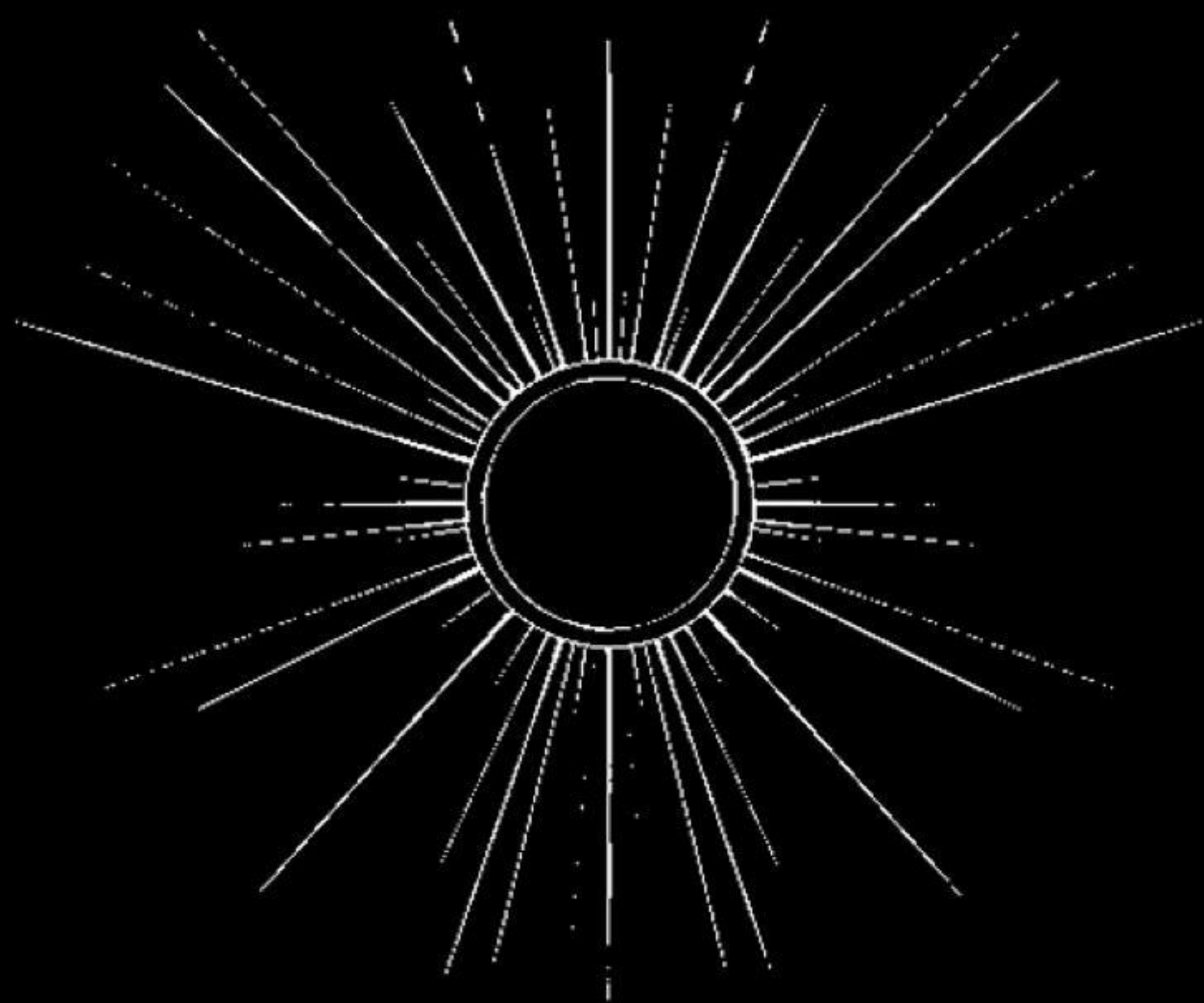
悲しみに
埋もれないように



いつだって
閉じ込めてしまおう



この二本の檻で



心を燃やせ



僕ほんとうはよくしりません/ピー (@eagleacee)

Thank you.

